

令和4年度第1回鹿部町対話ミーティングについて

令和4年7月22日（金）、中央公民館において、鹿部町対話ミーティングを開催し、12名の方にご参加いただきました。

対話ミーティングでは、令和3年度事業の実施状況及び令和4年度事業の概要について説明し、それぞれの事業や町政全体について、参加者の皆さんから多くのご意見・ご要望をいただきました。

参加者の皆さんから寄せられたご意見・ご要望について、抜粋してお知らせします。

なお、ご意見・ご要望及び回答の内容について、掲載スペースの関係で要約しています。



町政や事業について寄せられたご意見・ご要望（抜粋）

ご意見・ご要望	町の回答
ワクチン接種率は、何パーセントですか。	7月13日から4回目接種が開始されています。3回目接種までの接種率は、高齢者の約9割の方が3回目接種を終えられており、12歳以上64歳以下の方については、接種率は約76%です。
空き家を持っている方は、不在者が多いわけですが、そういう方がどうやって支援制度を利用できるとお考えですか。	鹿部町のホームページ等でお知らせしています。危険な空き家、例えば周りに迷惑がかかるような空き家に関しては、土地所有者を調べて、お知らせする対応をしているところです。
ウニの駆除処理事業について、個人的にウニが大好きですが、ムラサキウニを育てて資源にして、また、昆布も資源にするという両立はできないのでしょうか。利尻町や日高町は、ウニも昆布も製品になっています。	ウニを駆除するのは、陸側にいるウニではなく、実際に採捕できない沖の小さく身の入っていないウニで、そのウニが餌を求めて陸に入ってくる前に駆除しなければ、磯の海藻類が全てなくなるのではないかとということで駆除しています。この駆除が両立させる取組みでもあることをご理解いただければと思います。
しかべ学び場のスタッフはどういう方が、何名ぐらいいらっしゃるのか。時間は何時から何時までになるのでしょうか。	町が募集した2名の地域おこし協力隊の方が働いています。時間は、基本的に1日6時間で、学び場自体の時間は、夕方の子供たちが下校してから、午後4時30分から90分間と、午後7時30分から90分間の2部制になっており、教える時間帯は実質1日3時間です。
学校の給食を有機食材にしていきたい。前向きに考えて欲しいと思います。8月6日に札幌市で、有機給食フォーラムがあるので、勉強してこようかなと思います。	元々、地産地消で地元食材を使うことはあるので、どこまでできるかもありますけども、しっかり考えていきたいと思います。

その他ご意見・ご要望については、町公式ホームページに掲載しています。

※お問い合わせ先 役場企画振興課 広報広聴係 (Tel: 7-5297)

お問い合わせ内容により、企画振興課以外の担当部局へ引き継ぐ場合もありますので、ご了承ください。